

# 陥入爪に対し治療を行った症例に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属溝口病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2025 年 4 月 24 日 ～ 2027 年 3 月 31 日

## 〔研究課題〕

陥入爪に対して治療を行った症例に関する後ろ向き研究

## 〔研究目的〕

陥入爪に対して当院で治療を行った症例を対象に、治療の効果について検討を行います。

## 〔研究意義〕

陥入爪に対する複数の治療法に関してそれぞれの利点や欠点を検討し、患者様にとって最適な治療法を選択することに役立てます。

## 〔対象・研究方法〕

2020 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日の期間に、当院で陥入爪に対して治療を行った方を対象に、治療の方法、治療前後の爪の状態、症状の改善具合、再発率、合併症などの情報を収集し、検討を行います。

## 〔研究機関名〕

帝京大学医学部附属溝口病院形成外科

## 〔個人情報の取り扱い〕

患者様の個人情報は個人が識別されないように加工します。個人が特定されることはありません。また、研究成果は学会や論文等で発表を予定していますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

研究終了後、すべての情報は倫理委員会事務局に提出後、帝京大学臨床研究センターで10年間保管後に廃棄します。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

## 問 い 合 わ せ 先

研究責任者：氏名 菅 浩隆 職名 教授  
研究分担者：氏名 村田 桜子 職名 専攻医  
所属：帝京大学医学部附属溝口病院形成外科  
住所：神奈川県川崎市高津区二子 5-1-1  
TEL：044-844-3333(代表)〔内線 8340〕